

地盤保証システム

未来の暮らしを守る安心保証

▶「低コスト」と「高い安全性」をバックアップ。安心の保証システム

Triasが提案するのは、高い安全性=低コストです。必要な改良工事を的確な方法で行う。Triasはこれまであいまいだった調査や工事のグレーゾーンを安心の保証システムでバックアップします。

地盤保証システムの基本的な流れ

調査

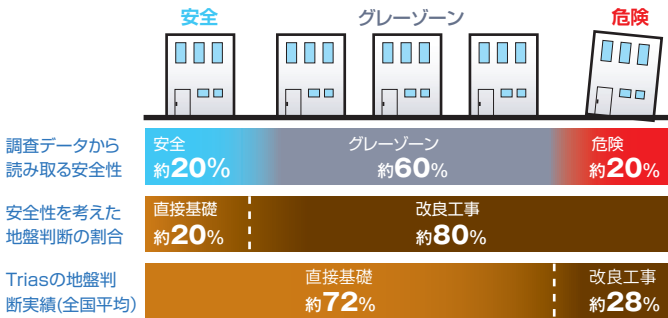
Triasでは地盤調査の結果だけでなく、立地条件、土質、近隣データなど様々な角度からその土地の軟弱地盤や不同沈下の危険性を判断します。

■主な調査方法

スウェーデン式サウンディング試験/表面波探査/ボーリング試験/平板載荷試験など

解析

Triasは、調査データを確かな方法で解析・判定するため、安全かどうかかわからないグレーゾーンは存在しません。安全性を確保する必要がある物件にのみ改良工事を行います。



基礎仕様に応じた地耐力

基礎形状	地耐力
布基礎・ベタ基礎・杭基礎	30kN/m ² 以上
ベタ基礎・杭基礎	20kN/m ² 以上 30kN/m ² 未満
杭基礎	20kN/m ² 未満

[平成12年建築基準法改正より]

地盤改良対策が必要な条件



対策

解析の結果、軟弱地盤など不同沈下の危険性が認められた場合、基礎の補強工事や地盤改良工事を施します。この場合も過剰品質にならない適切な工事をご提案いたします。



保証

Triasは施主様の安心・安全・財産を守るために安心の地盤保証制度を提案します。これまで単独で行われてきた保証制度をハウスマンティ(正式名称:一般社団法人 住宅構造・基礎・地盤保証支援機構)と協力する事で地盤保証制度の安全性をより高め住宅事業者様とお施主様の“信頼づくり”をサポートいたします。

保証期間

対象建物引渡し日より20年間。

保証額

ひとつの事故に対し最高 5,000万円まで。

免責条項

免責金額0円、免責期間なし。

保証内容

建物の不同沈下に対し、その修繕に必要な全ての費用を保証します。